

みんなの笑顔😊



田植え体験

～おいしいお米になりますように～

●5月7日(金) 八田町

本宮のもり幼稚園の年長児15人が、地元農家の石井昌嘉さんの田んぼで田植を体験した。石井さんから立ち方や植え方などを教わった園児は、田んぼに足を取られながらも慣れない手付きで一生懸命に苗を植えた。

田んぼに入るなり「冷たい」「泥で足が気持ち悪い」と初めは躊躇していたが、「こっちに植える所あるよ」など徐々に会話が弾み、笑顔を見せた。最後には園児全員で石井さんに感謝を伝え、自分たちが植えた稲が大きく育つことを楽しみにした。



2年ぶりのでか山お披露目

～来年に思いを込める～

●5月4日(火・祝) 印鑰神社前

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今年も「でか山」の巡行が中止となった青柏祭。伝統文化の継承のため、今年は府中町の「でか山」を1基組み立て、印鑰神社前に展示した。若衆らの木遣り唄なども披露され、関係者や見物客は来年こそはと思いを募らせた。

府中町総代の中越政秀さんは「ガイドラインを設けて感染予防を徹底した。三町の代表として組み立てさせてもらい、市民の皆さんに見てもらえて幸せ」と話し、感慨深い表情を見せた。



100歳のお誕生日おめでとうございます ～高橋きよ子さん～

●5月28日(金) 特別養護老人ホーム 秀楽苑

中島町豊田で生まれ、同町の高橋家に嫁いだきよ子さん。3人の子宝に恵まれ、家業の農業を手伝い家庭を支えた。4年前まで長男家族と自宅で暮らし、趣味の花や野菜を育てていた。

誕生日の前日、市から届いた花や商品券を施設職員から受け取り「私のためにこんなことをしてもらって本当にありがたい」ときよ子さん。長寿の秘けつは「のんびりした性格」と話した。コロナ対策のため家族などの面会はなかったが、長男の憲夫さんは「長生きしてくれてうれしい」と長寿を喜んだ。



100歳のお誕生日おめでとうございます ～柿島よし子さん～

●5月20日(木) 北村病院

石崎町で生まれ、同町の柿島家に嫁いだよし子さん。3人の子宝に恵まれ、若い頃はわらでむしろを編む仕事をして家庭を支えた。2年前まで長男家族と自宅で暮らし、買い物に歩いて出掛けるなど元気に過ごしていた。

誕生日は、市から届いた花や商品券を病院スタッフから受け取り「ありがとう」と手を合わせ、感謝の気持ちを伝えたよし子さん。コロナ対策のため家族などの面会はなかったが、長男の英伸さんは「小さい体で良く頑張ってくれた」と祝福した。